

『中京英文学』 掲載論文一覧

『中京英文学』 創刊号 (1981)

創刊のことば	服部 英二
Hamlet の memory について	細川 眞
Reliques に見られる Thomas Percy の editorship について	
	福吉 瑛子
ヘミングウェイの“殺し屋”の諸評論の考察	得 良匡
マードックと二重性	渡辺 忠夫
個から普遍へ	上畑 芳一

『中京英文学』 第2号 (1982)

David Garnett と Bloomsbury	服部 英二
フィラデルフィアの馬場辰猪とキャムデンのホイットマン	
	田村 晃康
Romeo and Juliet の構図	
—— Nemesis としての運命とネオプラトニズム的愛のイニシエーション	
	細川 眞
妖怪伝承の背景	堀 哲

『中京英文学』 第3号 (1983)

Paston 家書翰集の英語と	
■te langage off te worshypfull Londonerys■	大島 巖

大学英語教育における LL 学習を主体とした視聴覚教育の応用研究

「不調和の調和」—— The Merchant of Venice 試論 境 賛三
細川 眞

『中京英文学』 第 4 号 (1984)

アメリカ・インディアンとその文学 刈田 元司
ROBERT FROST における中庸の精神 (1) 吉村 清
A Note on Alexander Warrack's Contribution
to Scots Lexicography るじゃ めいちん

『中京英文学』 第 5 号 (1985)

インディアンの王女ポカホンタス 刈田 元司
《イニシエーション物語》という用語
—— その意味のあいまいさと問題点 田村 晃康
Cely 家書簡集の英語と大法院標準形
—— Cely 家の英語の綴字法を中心として 大島 巖

『中京英文学』 第 6 号 (1986)

The Ballad of Bouillabaiss —— サッカレーの歌謡再考 服部 英二
Mac Diarmid とスコットランドの自立 渡辺 忠夫
Industrial ballads と産業革命の進展 福吉 瑛子

『中京英文学』 第 7 号 (文学部総説 20 周年記念) (1987)

『ハック・フィン』はイニシエーション物語か? 田村 晃康
Twelfth Night における Disguise の二面性 細川 眞

[研究ノート]

わが国における Alice's Adventures in Wonderland の翻訳受容
原 昌

[台湾における講演]

An Essay on ■Pooh Stories■ Sho HARA

[イギリス便り]

Garsington Manor を訪ねて 上畑 芳一

『中京英文学』 第 8 号 (1988)

Fastolf 家書翰集の綴字法と語形についての一考察 大島 巖
日本語の法助動詞と否定辞の相互承接に関する統語論的考察

—— 論理形式における一般化束縛理論の観点から 大橋 秀夫
イエイツとブランクーシ —— あるいは宇宙卵について
萩原 真一

A Handlist of Japan Plates in the Illustrated

London News, 1854-1891 るじゃ めいちん

『中京英文学』 第 9 号 (1989)

北欧ルネサンスにおける人文主義と自己描写 ロバート・クロス
アレン・ギンズバーグの仏教詩 モーガン・ギブソン
日本におけるジョン・フォード書誌 酒井 正志

『中京英文学』 第 10 号 (1990)

ヴァイニング夫人と語る 田村 晃康
「盲目の人」—— D・H・ローレンスの不屈の血の盟友
ロバート・クロス
ハックルベリ・フィンの「良心」 川口 雅也

『中京英文学』 第 11 号 (1991)

グレアム・グリーン — ガーグルをめぐる 前川 祐一

変転する世界の静止点で — ■Burnt Norton■ 研究 池谷 敏忠

ディスガイズとしての「人違い」と家父長制

— The Comedy of Errors 論 細川 眞

[研究ノート]

Caxton の英語と大法院標準型 大島 巖

大学英語教育への提言 ウィリアム・ポーブ

『中京英文学』 第 12 号 (1992)

A Case Study of Wide Scope Quantification in English:

Toward a Proper Treatment OHASHI Hideo

パンチ&ジュディー — 紹介にかえて 岩田 託子

『カンガルー』小論：サマーズ思想の批判的考察 鬼頭 芳樹

『鳩の翼』にみる愛の実相 加藤くに子

『中京英文学』 第 13 号 (1993)

グレアム・グリーン — スパイとスパイ小説について

前川 祐一

ヴァイニング夫人再訪 田村 晃康

神話、文学、歴史におけるアマゾン

— 古代ギリシアからルネサンス期イタリア、イングランドまで

小田原謡子

ウェールズ伝承に見るアーサー像の変化 新居 正子

Between the Acts とウルフの方法 河合 清

『中京英文学』 第 14 号 (1994)

- | | |
|-----------------------|-------|
| 時の経過 | 河合 清 |
| 『指輪物語』に描かれた闇：ゴラムをめぐって | 高鷲 志子 |
| 『大理石の牧神像』における道徳と知恵 | 山内まどか |

『中京英文学』 第 15 号 (1995)

文学者としてのヴァイニング夫人 (1) — 作家への道

- | | |
|---|-------|
| | 田村 晃康 |
| 日本の E. F. L. の現状：どんなマスターコースが必要とされるか。 | |
| ジェームズ・F・ダンジロウ | |
| T. S. Eliot と English Ascendancy の ideology | 鬼頭 芳樹 |
| パトリシア・マクラ克蘭の世界：Sarah, Plain and Tall の手法 | |
| | 高鷲 志子 |
| ジェイムズ・ボズウェルの | |
| 『サミュエル・ジョンソン伝』への一考察 | 中村 賢一 |

『中京英文学』 第 16 号 (1996)

文学者としてのヴァイニング夫人 (2) — その文学世界

- | | |
|-------------------------------|-------|
| | 田村 晃康 |
| ■Young Goodman Brown■ — 反逆と未完 | 川村まどか |
| 『怒りの葡萄』におけるスタインベックの人間観 | 伊藤 正栄 |
| コヴェント・ガーデン | |
| — ゲイ、フィールディング、ボズウェル | 梅 正行 |

『中京英文学』 第 17 号 (1997)

再考 Wuthering Heights — Heathcliff の「悪行」を中心に

服部 茂

- 『おじいさんの椅子の歴史のすべて』を読む 山内まどか
 Silas Lapham に見る懐疑的人生観 加藤くに子
 『セールスマンの死』 — ウイリー・ローマンの悲劇 萩 三恵
 グレトナ・グリーン 英国随一の結婚式場 (三) 萩 三恵
 第二部 さまざまなエピソード — 司祭役たち 岩田 託子
- 『中京英文学』 第 18 号 (1998)
 ウォートンの沈黙の世界 加藤くに子
 ふたつめの終焉へ — 『セールスマンの死』 と 萩 三恵
 『橋からの眺め』 に見るゆがんだ愛情の真実 萩 三恵
 Hemingway の人間観再考 — ミクロ的観点からのアプローチ 柳沢 秀郎
 自己探求への誘い — Walden 解釈の一つの試み 木下 恭子
 An Examination of ESL Students' Perceptual Learning Styles
 — Is There a Relationship between Styles and Performances
 for Group and Individual Learning? Greg MINEHANE
- 『中京英文学』 第 19 号 (1999)
 ウィンダム・ルイスの『ター』: 芸術家ターの思想について 鬼頭 芳樹
 ■Whole Drama■ としての After the Fall 萩 三恵
 Hemingway の作品に見る肉体の構図 — 『老人と海』 について 柳沢 秀郎
 野生への憧憬 — The Maine Woods をめぐって 木下 恭子
 The Earthsea Quartet におけるもうひとつのリビジョン
 — テナーとテルーを中心に 織田まゆみ

日本におけるコミュニカティヴ・アプローチの課題について

グレゴリー・マイネハン

『中京英文学』 第20号 (2000)

許されざる人生逃避 — ウォートンの中期作品と倫理

加藤くに子

Heathcliff 論 — その人生が意味するもの

服部 茂

Death of a Salesman 再考 — 「死」の形象のパラドクス

萩 三恵

三つのモデルに見る新たな構図

— For Whom the Bell Tolls の Jordan, Anselmo, Pablo

柳沢 秀郎

『ケープ・コッド』における海のイメージ

木下 恭子

The Beginning Place における相互関連性

— 2人の主人公・2つの世界・2つの文学様式

織田まゆみ

『中京英文学』 第21号 (2001)

Rude Assignment An Intellectual Autobiography における

Wyndham Lewis の 批評意識

鬼頭 芳樹

Folklore in the Narrative of Toni Morrison's Novels

Wenqing Cheng

ウィラ・キャザーの『迷える夫人』 — フォレスター夫人の変容

木下 恭子

The Eye of the Heron における文化を越境する少女

織田まゆみ

『中京英文学』 第 22 号 (2002)

変容する男性主体

— The Professor's House におけるホモソーシャルな関係を
中心に —

木下 恭子

Catwings シリーズにおけるサバイバルする子どもたち

織田まゆみ

『中京英文学』 第 23 号 (2003)

After the Fall における意識の流れ

萩 三恵

Alexander's Bridge 再検証

— アレグザンダーのジェンダー意識を中心に —

木下 恭子

Earthsea シリーズにおける『老子』

— Le Guin 版 Lao Tzu Tao Te Ching を手がかりに

織田まゆみ

『中京英文学』 第 24 号 (2004)

Jack/Ernest のディスガイズと Wilde の「自己観」

— 「expressivism」 とディスガイズの伝統の視点から —

細川 眞

A Wizard of Earthsea 再読 — テクストの影とは何か —

織田まゆみ

直感による神とのコミュニケーション

— エマスン思想とその詩からの一考察 —

シュヴェアー 美千恵

『中京英文学』 第 25 号 (2005)

霜の針、蠟燭のしみ — 『アンナ・カレーニナ』を読み直す

若島 正

Of Elephants and Inner Americans: Notes on Canadian Cultural
Policy Christopher J. Armstrong

『ヴェレット』における“仮面”の技法 シュヴェアー 美千恵

『中京英文学』 第 26 号 (2006)

J-POP の音韻的考察

北村 美樹

ハロルド・ピンターにおける愛の形

— 理性の恋人・本能の愛人

山下 雄治

『中京英文学』 第 27 号 (2007)

History and Region in English-Canadian Fiction: The Big Why

Christopher J. Armstrong

The Mi'kmaq Language in Nova Scotia:

Decline and Preservation

Kanako Ichimura

身体語彙を含むイディオムの日英比較

笠川 紘史

■The Faith that was in Her■:

Senda Berenson and the Creation of Women's Basketball in the
late Nineteenth Century YuKo Kataiwa

『失われた世界』におけるチャレンジャー教授の横顔

～ 帝国主義、ダーウィニズム、そして冒険小説

加藤 麻衣

■I Am Canadian■:

Americanization and Canadian Cultural Identity

Yutaka Nishi'i

詩のオノマトペ

船橋 実恵

Talking in the Other Tongue:

The Indivisible Remainder in Abraham Cahan's

The Rise of David Levinsky

Arinori Mori

The Picture Brides: Pioneer Japanese Women Immigrants

to Canada, 1908-1928

Emi Motoori

< 調査研究 >

Recent Publications on Regional, Multicultural and Postcolonial

Writing in Canada

Christopher J. Armstrong

『中京英文学』 第 28 号 (2008)

ハンニバル・レクター博士の探偵能力にみる精神病理

伊藤 健太

アメリカ黒人とスポーツ

井上 果苗

A Patriotic Duty: Women and Fashion During World War II

Sayoko Tanaka

イギリスの階級社会と英語

藤森あすか

Historical Changes in the American Diet and

the Problem of Obesity

Naoka Yoshida

『中京英文学』 第 29 号 (2009)

Celebrity International Adoption Trend:

A Crusade or Mere Fad?

Tomoko Kinjo

『ダロウェイ夫人』における外的世界の役割

中沢まゆ子

Towards a Multicultural Society:

A Proposal for Multicultural Education in Schools

in Toyohashi, Japan

Naoki Ando

The WCTU in Japan:

Adapting Christian Reform to Japanese Society Mio Sakai

ゴシック小説の深層テキスト:

吸血鬼小説としての『塵よりよみがえり』にみる母なる超自我

竹河 裕子

『中京英文学』 第 30 号 (2010)

Tinseltown's Ubiquitous Bumps:

Breaking Down the Recent Hollywood Baby Boom

Tomoko Kinjo

ディストピア小説を読み解く

——『1984 年』、『華氏 451 度』、『人類の子供たち』について——

兼岩 将司

The Impact of Family Violence on Children in Canada

Yuiko Hiro

Jewish Canadian Identity through Poetry:

A Reading of A. M. Klein's ■Heirloom■ Shoji Motomura

『中京英文学』 第 31 号 (2011)

A History of the World in 10 1/2 Chapters の語り 中沢まゆ子

The Toughest and Most Discriminative Law Against

Illegal Immigrants: Senate Bill 1070 Masaki Tanaka

『中京英文学』 第 32 号 (2012)

現在完了相の指導法に関する一考察:

形式の機能合成的概念化を目指して

中川 直志

ポップカルチャーにおけるアリスの少女幻想

新田 舞子

『中京英文学』 第 33 号 (2013)

The Great Blue Yonder:

The Buddhism expressions and the reason to have a great
success in Japan 鈴木 美保

NFB's Studio ■D■ and the Reflection of Feminist Ideas
in Not a Love Story and If You Love this Planet

Natsuki Katsuda

Embracing Enigmas: Polytechnique and the Unseen Victims
of the Montreal Massacre

Shiori Hamasako

『中京英文学』 第 34 号 (2014)

子供の謎と南部の過去：

フォークナーの幽霊譚とビルドゥングス・ロマンを巡って

森 有礼

『シャーロットのおくりもの』に見る擬人化された動物たち

—— シャーロットとウィルバーの疑似母子関係 —— 水谷 素子

The Struggle to Transform Canada into a Bilingual
and Bicultural Nation in 1960s

Misaki Toya

Issues in Higher Education for Women in Canada Marie Mori

『中京英文学』 第 35 号 (2015)

Eroding Gender:

The Strategy of Failure and Paradox in the Field

of ■Male Eating Disorders■ Ryunosuke Ooki

ロアルド・ダールと「奇妙な味」

～ 母子関係に見る超自我としての母親～

鈴村 早紀

The Confrontation with Racial Prejudice and
 Misunderstandings in For Angela Mayuko Noguchi
 The Effects of Early Bilingualism on Cognitive Skills
 and Educational Approaches Ayaka Murai

[実践報告]

第2言語習得におけるロールモデル活用の実践例：
 新入生の学修動機向上を目的としたプロジェクトに見る
 その役割と効果 内川 元

『中京英文学』 第36号 (2016)

アスペクト性を認識させる文法指導 中川 直志
 「目覚めよと、われらに呼ばれる物見らの声」とは何か
 — Kate Chopin, The Awakening における身体 = 構成的
 外部の再読 — 大木龍之介
 私の彼は口唇期
 — 映画 My Fair Lady を巡る声とまなざしの享楽 —
 工藤 実沙

Support for Filipino Migrants in Canada and Japan:
 A Comparative Analysis Rika Suzuki
 Frozen: Worldwide Financial Success and a Reflection
 of Modern Cultural Value Mai Todoroki
 Being Black in Today's American Society:
 The Truth about Non-Post-Racial America Shiori Katsura

『中京英文学』 第 37 号 (2017)

屋根裏の狂女はどこへ消えた？

— Susan Warner, *The Wide, Wide World* における

「家庭の天使」の矛盾 —

大木龍之介

Multicultural Marketing in Canada:

The Influence of South Asian Consumers Miwa Takasugi

The Gender Wage Gap in Canada Mayuna Imada

The Social Structure in the Military-Industrial Complex:

Establishing and Expanding the Defense Industry and its

Impact on Society in the U.S. and Japan Yuna Miyachi

『中京英文学』 第 38 号 (2018)

美容整形と「正常」な身体の様組み

— 『エクストリーム・メイクオーバー』、『ザ・スワン』、

『Botched』

大木龍之介

God Save the Quinn:

Paul Auster の *City of Glass* における Quinn の消失をめぐる考察

山崎なつみ

Asian Stereotypes in American Films Mihori Umeda

The Multi-Generational Impact of Canadian Residential Schools

Chika Oshima

『中京英文学』 第 39 号 (2019)

Communication and Culture:

Intercultural Communication Training in Japanese Education

Haruka Kinoshita

Teen Pregnancy in Canada:

An Important Public Health Issue

Kana Hayashi

Alcatraz Island: The Most Famous Prison in the World

Tomone Kondo

『中京英文学』 第 40 号 (Alun Davies 氏追悼号) (2020)

Remembering Alun Davies

Christopher J. Armstrong

Restorative Justice Approach to youth Crime and Violence

in South Africa

Yuriko Yoshikawa

The Beatles: Is It Really British Culture?

Eri Tomida

James Wan: ■Splat Pack■ Hero

Sayuri Dozaki

『中京英文学』 第 41 号 (2021)

日米における国民作家フォークナーの創生

— Faulkner at Nagano からみる合衆国の文化外交戦略と

その受容 —

森 有礼

スキニーな身体を読み直す

— 西洋視覚文化における痩せに対する受容の変化 —

大木龍之介

Multiculturalism in Australia:

Migration Policy and Its Economic Benefits

Kana Mizuno

Homeless LGBTQ Youth in Canada

Hanako Yoshino

Evolving Diversity in U.S. Media:

A Comparison of Friends and 13 Reasons Why

Mizuki Ito

『中京英文学』 第 42 号 (2022)

少女小説の系譜から辿る『リスと青い鳥』

～ 支配された少女達の解放と成長 ～

荻田 奏

Diversifying Representations of Asian American in

Mainstream Media

Natsuki Imai

LGBTQ2+ Youth and Health in North America

Yuna Kasai

Same-Sex Marriage

Anna Sato

『中京英文学』 第 43 号 (2023)

映画『マレフィセント』における古典的な価値観崩壊についての

イデオロギー分析

青木 綾羅

The Message of Soul Music and Its Impact

on African-American Society in the 1960s and 1970s

Chiharu Terai

The Struggle for Gender Diversity in the Film Industry

in Canada

Mayu Harada

Changing Gender Roles and Disney Princess Movies

Hana Sakaguchi

「納屋を焼く」における雑種性の政治学

—— 南部における「粗野な民主主義」の誕生を巡って ——

森 有礼

継母語で書かれた帰郷ノート

—— エドウィージ・ダンティカの『アフター・ザ・ダンス』を読む ——

杉浦 清文